

打出
芦屋
平成23年度 第2回 芦屋市 財産区共有財産管理委員会 会議録

日 時	平成23年10月28日(金) 午前9時30分～12時15分
場 所	芦屋市役所 北館4階 教育委員会室
委員出席者	細谷昌巳委員長, 極楽地太一委員, 松本忠彦委員, 山本昭美委員, 灘本康夫委員, 阪口忠之委員, 天王寺谷充康委員, 天王寺谷昭博委員, 助野勇委員, 樋口勝紀委員, 山村孝司委員, 山村太良委員
委員欠席者	中村修一副委員長, 朝比奈皓委員, 馬場光平委員
市側出席者 事務局	岡本副市長, 山口総務部長, 用地管財課・中山課長, 市原主査, 礼場技師
会議の公開	公開
傍聴者数	0人

1 会議次第

(1) 挨拶

(2) 審議事項

- ・六甲山系砂防事業本庄堰堤用地の譲渡について(諮問)
- ・平成24年度打出芦屋財産区会計予算案について
- ・その他

2 審議内容

細谷委員長 ただ今から, 芦屋市打出芦屋財産区共有財産管理委員会を開催いたします。開会に先立ちましてご挨拶申し上げます。
- 細谷委員長 ご挨拶 -

事務局 財産区管理者である山中市長が公務都合のため欠席ですので, 岡本副市長からご挨拶します。
山口部長
- 岡本副市長 挨拶 -

細谷委員長 本日は委員15名中12名の出席があり本委員会は成立しております。議事録署名委員は山村孝司委員と極楽地太一委員にお願いします。それでは諮問事項「六甲山系砂防事業本庄堰堤用地の譲渡について」説明をお願いします。

- 現地視察 -

事務局 奥山1番231の一部(山林)公簿地積188,404㎡のうち3,764.25㎡を六甲山系砂防事業本庄堰堤用地として7,904,925円(2,100円/㎡)で国土交通省近畿地方整備局六甲砂防事務所に譲渡しようとするもの。
中山課長
【資料1】諮問, 譲渡依頼, 位置図, 地番割込図, 地番配置図, 補償金提示書, 契約書案, 土地所在図, 地積測量図, 公有財産評価委員会答申

細谷委員長 説明が終わりました。ご意見, ご質問がありましたらお願いします。工事はいつからですか。ダンプなど工事用車両が多く通行すると思います。住民への十分な周知をお願いします。

事務局 今年度中に用地を買収されて、工事は来年度からです。
中山課長 住民への周知には十分留意するようご要望は先方にお伝えします。
阪口委員 工事に仮設道路として整備をするのでしょうか。

事務局 詳細な計画は聞いておりませんが、痛んでいる箇所は補修されるかと思います。
中山課長
助野委員 売却価格は高いのか安いのか、よく分からないところがある。

事務局 六甲山中に標準地を定めて道路に近いかどうかなどで算定されています。過去の
中山課長 事例から見ても妥当だと思います。

細谷委員長 他にご意見・ご質問のある方はおられませんか。それでは「六甲山系砂防事業本庄堰
堤用地の譲渡について」承認することよろしいですか。
- 異議なしの声 -
それでは承認することとします。
次に「平成24年度打出芦屋財産区会計予算案について」説明をお願いします。

事務局 【資料2】平成24年度打出芦屋財産区会計予算案について説明
中山課長
松本委員 この予算の締切りはいつですか。

事務局 予算要求は11月4日が締切りになります。
中山課長
松本委員 先ほどの土地売却の代金はいつですか。特別収入になるのですね。

事務局 契約はこの委員会の後すぐの予定ですが、境界協定などが遅れておりますので、
礼場技師 所有権移転は年度末近くになると予測しています。収入は今年度です。

松本委員 地車の維持にご苦労なさっている。臨時収入を充てるなど配慮できないでしょうか。

天王寺谷 負担金の枠内では松くい虫駆除負担金を減らした分を地車助成にまわせないか。
充康委員
事務局 従来からご要望をいただいておりますが、神戸市東灘区の助成制度や市全体の
中山課長 バランスを考えると、直ちに予算化することは困難だと判断しています。

天王寺谷 市全体で三条財産区も一緒にして考えられないか。
充康委員
岡本副市長 出来なくはないと思いますが、それぞれ収入があり運営の仕方に歴史があって、合体
するのは難しい。三条が出せないと市の一般会計で負担できるか難しい。仮に打出芦
屋財産区から回すとなると、それはそれで様々な意見があると思います。

助野委員 三条財産区の状況が続く限り、未来にわたって値上げできない。市の祭りなの
だから補助金をもっと上げるべき。

岡本副市長 祭りは他にもありますので、これだけ上げるわけにいかない。

事務局 制度的には秋祭りで15万円、東灘区と比較してそんな色ありません。神戸市でも
中山課長 文化庁の補助などを活用されており横並びの水準だと思います。

樋口委員 協議会で文化庁から500万円ほど補助をいただいて分配しており、協力体制が
できている。協議会に下ろしてもらえたら話ができる。大規模な修理時にお借り
できたらいちばん助かります。そういうシステムをお願いしたい。

事務局 貸付制度につきましては事例も見つかりませんでしたので、調査研究してまいり
中山課長 たいと思います。

岡本副市長 補助金の活用も含めて考えさせていただきます。

細谷委員長 三条財産区の30万円はどこから出ているのですか。

事務局 土地貸付料が三条財産区会計に入りますので、そこから支出されます。
中山課長

細谷委員長 打出はあしやまつり協議会とは別で申請をしている。文化庁の補助もこれまでは
いただいていたが、今年は申請していない。

助野委員 この30万円は保険で消えてしまう。祭りの運営は市民の浄財でやっている。
補修までは手が回らないので出来たら上げて欲しい。

事務局 文化庁のほか、兵庫県でも10万円と少ないですが補助がありますので、活用し
中山課長 ていただけたらと思います。

阪口委員 魚崎は議会を持って運営されていると聞いたが、それが本来の姿なのか。

岡本副市長 市には入れておらず自主独立でやっておられます。
全市民的なお金に使うのであって、地車だけに出すというのはどうか。難しい。

助野委員 消防庁舎を建てるのに交換条件で出来た。そういう意味合いの制度。

岡本副市長 全市民的に役に立つ制度を検討したということです。

事務局 地方自治法には財産区は市との一体性を損なわないようにしなければならない。
中山課長 とあります。打出芦屋は出来るが市全体としては難しいということです。

助野委員 良く分かっています。分かったうえで言っている。

天王寺谷 打出の秋祭りは日が違います。引き手が少ないなか、日が合わなければ行かな
昭博委員 い。ただ市民を敵に回すようなことはしたくない。含んでおいて欲しい。

細谷委員長 市民祭りとは違うことは理解しておいて欲しい。

事務局 出演料の件も事務局に伝えましたが、他の祭りもあり難しいようです。
中山課長

助野委員 全国的にお祭りは盛んになってきている。市として文化遺産への協力体制をとる
べき。人を集めるイベントでいえば地車が一番ではないですか。

天王寺谷 文化都市というなら、文化財として登録して守るということで出して欲しい。

充康委員
岡本副市長 ご苦勞をかけてやっていただいておりますが、市として出すというのも難しい。
地車についての補修費については前から話が出ていましたので30万円の維持助

成金の制度が出来た。

天王寺谷 予算がなくなったから、災害があったからといって、花火大会やさくらまつりを
昭博委員 止めてもいずれ復活できるが秋祭りは復活できない。

阪口委員 芦屋がふるさとという人がいない。ふるさと意識をもっといただくよう自治会と
共に取り組んでいます。古い文化を理解いただいいて伝承していく。

助野委員 この祭りは地域に根付いています。市としても考えを変えていただかないと。
財布はひとつというのは分かりますが、財産区の財布は別なのだから。

岡本副市長 ひつつ出したら全部に出せとなって大変なのです。財産区から全部出していただ
けるのでしたら。

天王寺谷 地車を全部市に寄附して維持してもらおうというのはどうですか。

昭博委員

細谷委員長 他にご意見・ご質問のある方はおられませんか。それでは「平成24年度打出芦屋財
産区会計予算案について」は承認します。その他、事務局からございますか。

事務局 委員任期は4年ですが、平成23年12月21日に終了となります。引き続き、
中山課長 お願いをしたいと考えておりますが、健康上の理由等でご後任を推薦される方は
11月中に事務局までご連絡をお願いします。
次回は年が明けて、1月中旬以降に開催をお願いします。

細谷委員長 予定しておりました事項につきましては、以上でございます。
これもちまして、本日の委員会は終了させていただきます。

平成23年10月28日

委員長

署名委員

署名委員